



外来だからこそできる 在宅療養支援の実際

「生活をまるごと支える看護」 を実践する!

外来での充実した支援を可能にする 協力・協働体制とマネジメント

プログラム

- なぜ外来で在宅療養支援が求められるのか**
 - 1) 全世代が支え合う地域包括ケアの時代に求められる外来看護の役割
 - 2) 患者が在宅で質の良い生活を維持するための視点
 - 3) 意思決定支援・在宅における生活目標への支援
- 外来における在宅療養支援のプロセス**
 - 1) 手稲溪仁会病院の患者支援システムの理念とプロセス
 - チーム医療の理念と融合する患者支援システムのあり方
 - 2) 多数の外来患者から漏れなく支援患者を抽出するポイント
 - 外来受診患者全員に対するファーストスクリーニング
 - 支援の必要性を明確にし、実施も含むセカンドスクリーニング
 - 実践知に基づいたスクリーニングシートの作成
 - 院内全体の患者情報の共有を図る
- 専門性を生かすチーム医療の実現**
 - 1) 退院支援看護師や専門・認定看護師との情報交換・相談
 - 2) タイムリーに多職種カンファレンスを実施する方法
 - 3) 電子カルテ上での患者支援情報共有システムの構築と活用 ほか
- 外来と病棟の効果的な連携に向けて**
 - 1) 情報共有に生かす患者支援記録の活用
 - 2) 支援が必要な患者の入院時や退院時の連携
 - 3) 外来看護師の病棟カンファレンスへの参加
- 【事例で理解する!】支援が必要な患者の傾向と看護の実際**
 - 1) 慢性の経過の中で急性増悪を繰り返す患者
 - 2) 在宅において医療管理を必要とする患者
 - 3) セルフケア支援を必要とする高齢な患者
 - 4) がん患者の支援
 - 5) NICUを退院した患児 ほか
- 地域を含めた支援が必要な患者の看護**
 - 地域で患者を支援する生きた看護連携体制作り
 - 地域の看護のコーディネーターとしての外来看護師
- 生き生きとした在宅療養支援を行うための管理**
 - 1) 外来看護体制の改革
 - 2) リリーフとキャリア支援
 - 3) タイムリーなリソースナースとの協働
 - 4) 主体的に学びあう外来看護師の【事例検討会】

事例で学ぶ

支援が必要な患者の抽出、 チーム医療を行うポイント

樋口春美氏

元・医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 副院長
溪仁会看護統括部長／認定看護管理者

市立小樽病院、手稲溪仁会病院勤務を経て2006年札幌西門山病院看護部長。2008年手稲溪仁会病院看護部長・溪仁会統括看護部長。2011年同病院副院長兼看護部長。2015年同病院副院長・溪仁会統括看護部長。札幌市立大学地域連携研究センター認定看護管理者制度サードレベル教育課程運営委員。

福岡	18年 4月14日(土)	福岡商工会議所
東京	18年 7月8日(日)	フォーラムミカサエコ
名古屋	18年 7月22日(日)	日総研ビル
札幌	18年 8月5日(日)	道特会館
仙台	18年 9月29日(土)	ショーケー本館ビル
大阪	18年 10月20日(土)	田村駒ビル

【講義時間】いずれも10:00～16:00

参加料	一般 19,000円 会員 16,000円
税込	※会員は日総研会員制24専門雑誌の年きめ購読者です。 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。 ※最少催行人数13人。

ねらい・お客様の声は

ホームページ 毎週更新 **現場から生まれた専門性を磨く研修と教材**

継続看護を担う体質強化 外来看護

高齢者・認知症患者増大に伴う対応策

会員制 季刊誌
B5判 144頁
入会金 3,000円
年間購読料 21,600円
(共に税込)

春号
特集

- パート勤務者のための教育プログラム
- 外来での“説明”のOKポイント・NGポイント

季刊 外来看護

▶詳細はホームページで www.nissoken.com

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書		▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください	送付住所 TEL () -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要	
外来だからこそできる 在宅療養支援の実際 [14283]		ふりがな	〒 -		送付先 自宅 ・ 勤務先
→参加地区に 印を [12] <input type="checkbox"/> 福岡 4/14 [13] <input type="checkbox"/> 東京 7/8 [14] <input type="checkbox"/> 名古屋 7/22 [15] <input type="checkbox"/> 札幌 8/5 [16] <input type="checkbox"/> 仙台 9/29 [17] <input type="checkbox"/> 大阪 10/20	氏名 (受取 確認者)	生年月日 西暦 19 年 月 日	勤務先名		
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください				
	お客様コード		役職・部署		
	ご連絡をお送りします。メールアドレス				

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは24専門雑誌の年きめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報に目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy